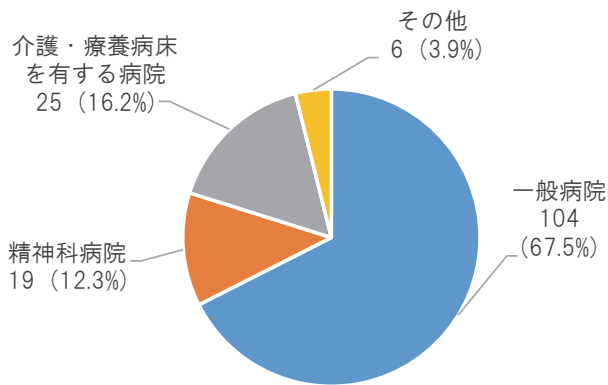


「肝生検に係る死亡事例の分析」に関するWebアンケート集計結果

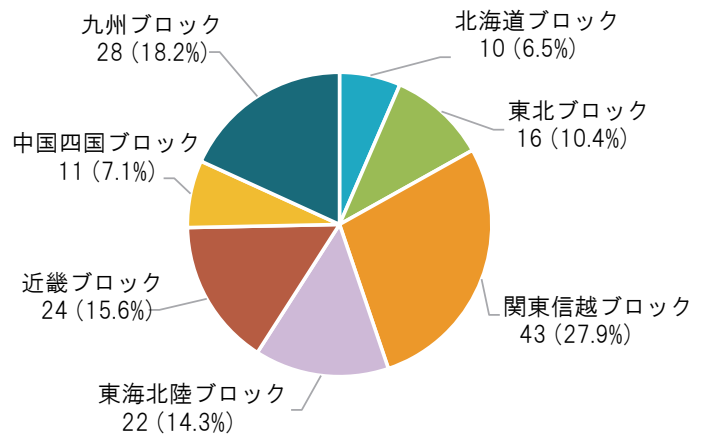
調査期間：2022年2月1日～3月25日
調査対象：全国の病院 8256施設
回答数：154 割合：1.9%

施設について

■医療機関の種類 (n=154施設)

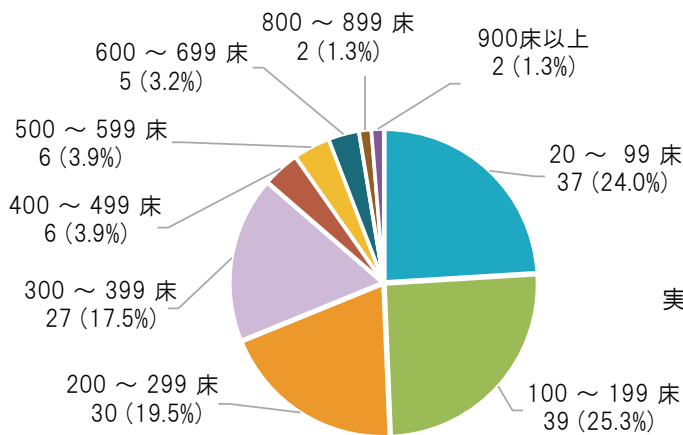


■施設が所在する地域ブロック※ (n=154施設)

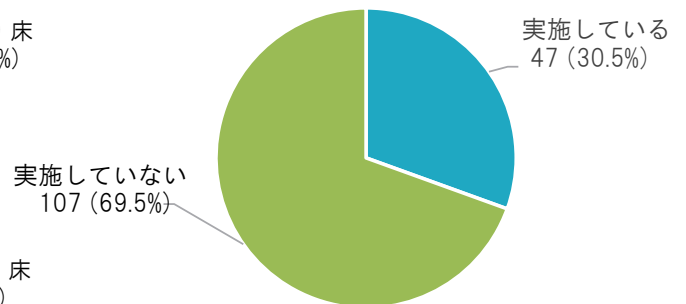


※「地域ブロック」は全国地方厚生局の管轄に基づく分類

■病床規模 (n=154施設)

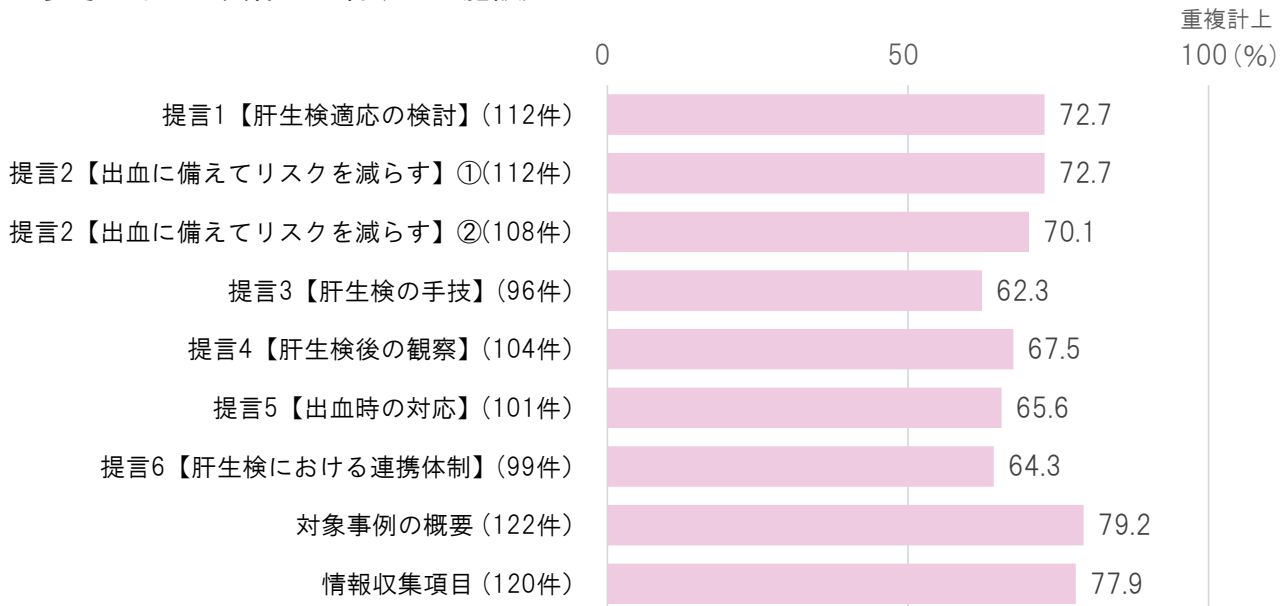


■施設における肝生検実施の有無 (n=154施設)

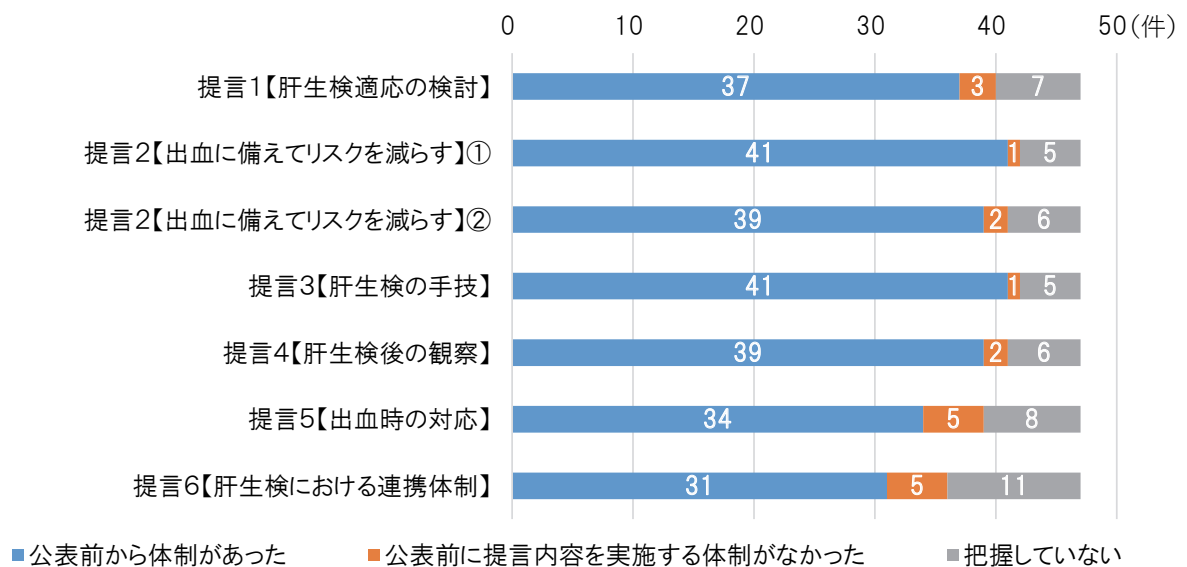


有用性、取り組みの状況

■参考になった具体的内容(n=154施設)

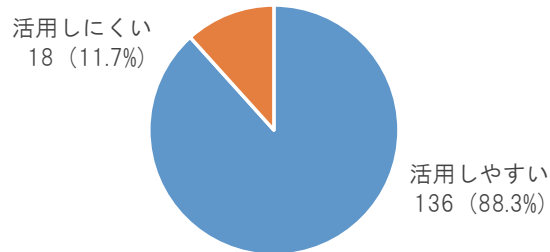


■肝生検実施施設における提言内容の取り組み状況について (n=47施設)

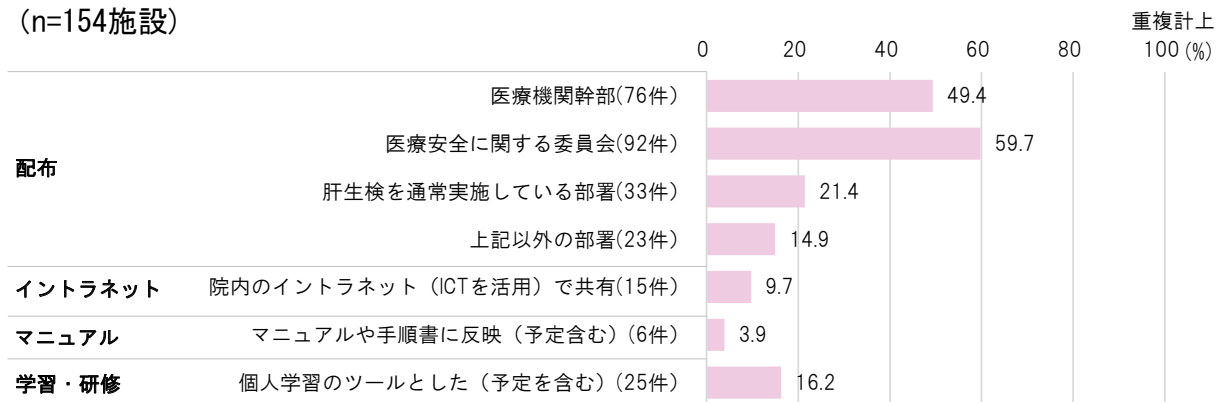


提言書の活用状況

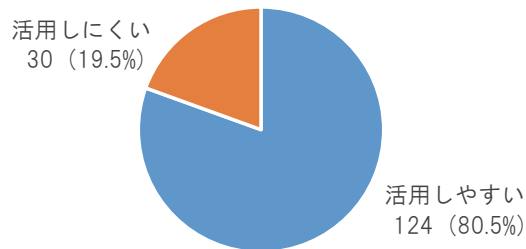
■ 提言書は活用しやすいものになっているか (n=154施設)



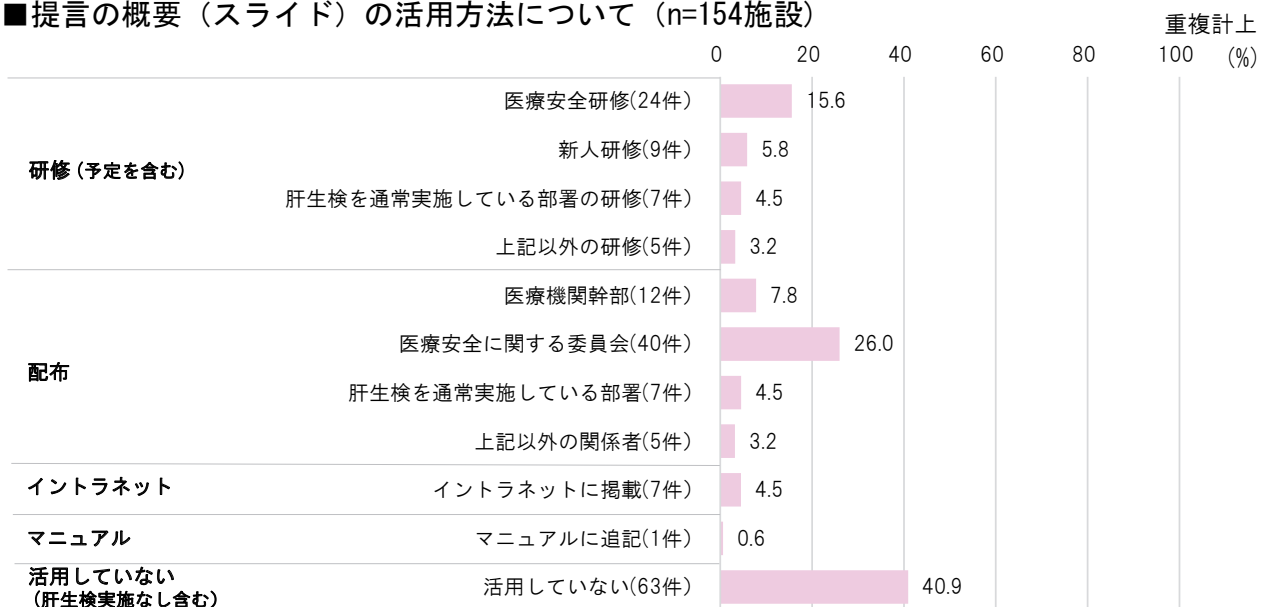
■ 提言書の活用方法について (n=154施設)



■ 提言の概要 (スライド) は活用しやすいものになっているか (n=154施設)



■ 提言の概要 (スライド) の活用方法について (n=154施設)



■自由記載のまとめ（主な意見）

○有用だった ●改善・要望

提言1	<ul style="list-style-type: none"> ○出血リスクが高い診療行為であることを再認識した。 ○抗凝固薬の服薬リスクを再確認し、内服薬中止の必要性も理解でき、内服薬確認の徹底につながった。 ○医師の説明記録や同意書を見直す際の参考になった。
提言2	<ul style="list-style-type: none"> ○入院前の内服薬確認時に有用で、抗血栓薬内服中の患者では処置前に薬の調整が必要なことを認識した。 ○内科疾患を併発している高齢患者が増加しているため、出血傾向の把握についても理解を深めることができた。 ○患者に説明する際に参考になる。
提言3	<ul style="list-style-type: none"> ○使用物品の準備や、介助時の医師との情報共有に活かすことができる。 ○出血リスクがある場合の対策を知ることができた。 ○既往のある患者の観察と理解につながると感じた。
提言4	<ul style="list-style-type: none"> ○肝生検後の観察項目、患者の状態変化に対するアセスメントの参考になり、医師への報告基準として学べる。 ○患者の状態変化や看護師から報告があった場合の判断材料になる。 ○若い医師に向けて、肝生検後の観察の再確認となった。
提言5	<ul style="list-style-type: none"> ○出血した場合の初期対応、保存的療法のみならず外科的な止血を検討することが理解できた。 ○出血した場合の組織の安全対策の再評価を行った。 ○患者への説明の参考資料となった。
提言6	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急時における他部門との連携の重要性について、改めて確認することができた。 ○リスクを伴う検査に対し、多職種で患者・家族へのIC後の確認やフォロー体制を作ることが重要であることを再認識した。 ○各部署に周知できる内容である。
対象事例の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○事例が具体的で、患者の背景・状況と肝生検前後の経過がわかり、データ、内服薬の情報、薬剤の注意点が参考になる。 ○自施設で起きた事例と照らし合わせて考えることができる。 ○事例を通してイメージすることで自部署の現状に照らし合わせることができ、リスク回避につなげられると考える。 ○症例の少ない施設では、経験知や情報不足の点が多く、参考にして注意喚起や学びの資料に活用している。 ●出血の有無が曖昧なため、Aiや解剖した症例をもう少し多く提示されるとよい。
情報収集項目	<ul style="list-style-type: none"> ○事故発生時の収集すべき情報、収集の視点が明確で、事例検討の指標となり、対策として参考になった。 ○検査の際に何を観察するべきか一目瞭然で、医師、看護師との共通認識が持てる。 ●重要ポイント項目がわかりやすければよいと思う。 ●このままの形での活用方法がわかりにくいのが、様々な場面での部分的活用(参考)にはつながる。
提言書について	<ul style="list-style-type: none"> ○肝生検のように症例の少ない検査もあるので、今後も事例を通じて学び、参考資料として研修等にも活用したい。 ○実際の事例が載っているので、実施するべきことを定着させたい時に資料として活用している。 ○改善活動を進めるにあたって提言の内容に立ち返っており、大変参考になる。
センターへの要望	<ul style="list-style-type: none"> ●資料の動画配信はどうか。 ●他の提言でわかりやすい動画や資料が掲載されるが、データ容量が大きいためeラーニングに常時掲載することができない。ピンポイントで教育啓発に活用できるようにデータを分割して掲載できないか。 ●医療安全管理者が看護師の場合、医療行為に直接介入するような改善はかなり難しく、専任医師や医療安全管理責任者であっても、専門外であると簡単ではない面がある。肝生検に関わる専門医の領域や専門学会などに直接、医療安全調査機構のような組織から、働きかけていただきたい。 ●アンケートは医師に回答してもらった方が提言に関する意見などが出るのではないか。